



tailwalk
unitin various waters

ベイトキャスティングリール

取扱説明書

この度はtailwalkベイトキャスティングリールをお買い上げ頂きまして誠に有難う御座います。トラブルのない楽しい釣りをして頂くために、この取扱説明書をよくお読みの上ご使用下さい。また、後日必要な時のためにこの取扱説明書は大切に保管してください。



tailwalk
unitin various waters

パーツ及び修理に付きましては、お買い上げの釣具店もしくは全国主要釣具店または下記宛にお問い合わせ下さい。
なお修理は部品代のほか手数料をいただきますのでご了承下さい。

株式会社 **エイテック**

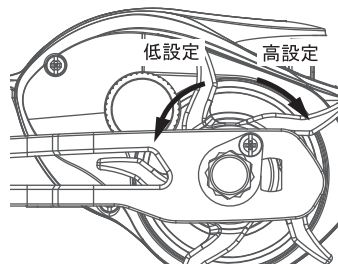
〒173-0012 東京都板橋区大和町 42-11

■ カスタマーサポート : 0120-33-8451

■ Fax : 03-3963-0776

■ HP : <http://www.tailwalk.jp>

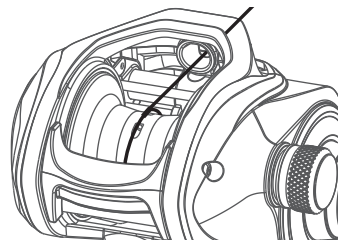
ドラッグ調整



(図は右ハンドルの場合)

ドラッグ調整はハンドル回転方向(右ハンドルは右、左ハンドルは左方向)に回せばドラッグ設定は高くなり、逆方向に回せばドラッグ設定は低くなります。使用ライン、釣種に合わせて調整を行って下さい。

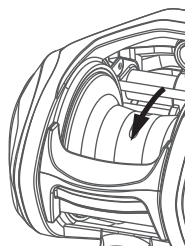
スプールへのラインの結び方



※ラインを巻く際には、竿に装着しバットガイドに糸を通した状態で巻くことで、スプールへの偏りや外装部品への接触破損を防ぐことができます。

ラインをスプールにしっかりと結び付けてください。特にPEラインの場合滑りやすいので結び付け方が弱いとスプール底面でラインがすべり、ラインを巻き取れない恐れがありますのでご注意下さい。

クラッチフリー



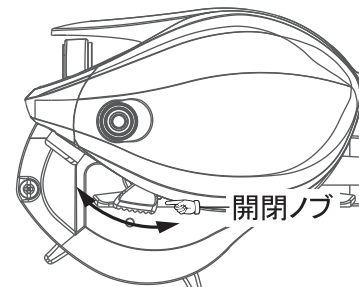
△CAUTION

根がかりしたままラインに高負荷がかかった状態でクラッチを切る行為は絶対にお止めください。破損の原因となります。

親指でクラッチを下に押すとクラッチが切れスプールがフリーになります。

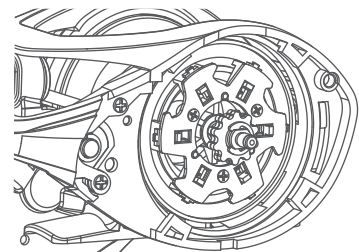
※サムバーに指を掛けた(半クラッチ=ピニオンギヤとスプールの噛み合いが浅い)状態で巻き上げたり、高負荷の状態で、クラッチを切ることは、時にスプールギヤ(ピニオンギヤ)の擦り割り部分を変形させ故障につながる場合がございます。スプールを手前に引き込む(回転させる)形でクラッチを切るようご注意ください。

サイドカバーの外し方



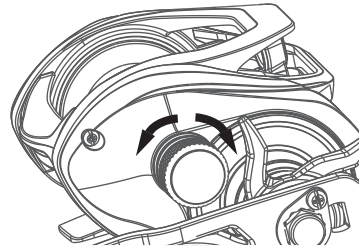
ハンドルと逆側のサイドカバーの下部にある開閉ノブを **Ⓐ** マークと反対側に移動し開けてください。スプール交換や注油が可能です。閉める際はその逆の手順になります。閉める際にはブレーキピンの収まり&破損に注意してください。

6点式アジャスタブル遠心ブレーキ



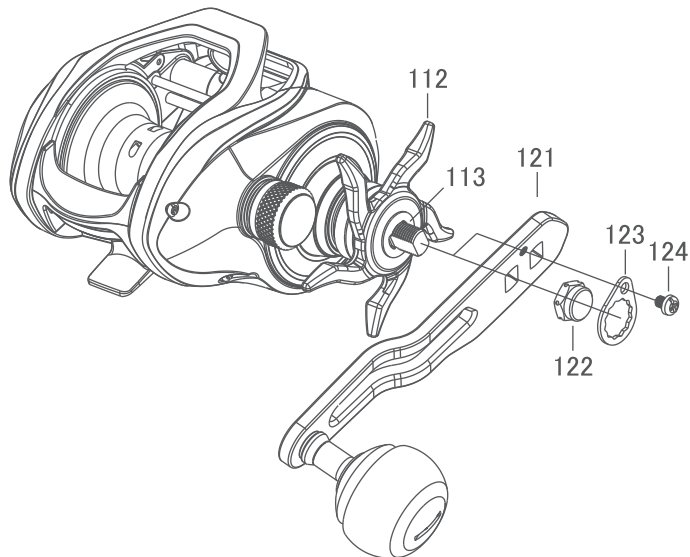
サイドカバーを外し、下記のように調整してください。ピンを持つ遠心ブレーキシステムにより更なる細かいブレーキ設定が可能。ピンの突起部をON方向にスライドさせます。複数出す場合は回転バランスを考慮し対角で設定していくことをお勧めします。ブレーキシューを引き出す場合に破損しないよう注意してください。

テンションノブの調整



通常はスプールが左右にガタつかない範囲でゆるめておき、スプールフリー時にはバックラッシュしない程度に調整して下さい。テンションノブの緩め過ぎにはご注意下さい。ノブが外れてパーツを紛失する恐れがございます。

ハンドルアーム取付位置の変更方法



出荷時のハンドル位置は90mmになっております。
以下の方法で75mmに変更もしくは付属の
ダブルハンドルと交換できます。
別紙展開図の番号と合わせてご覧ください。

- ①最初にNo.112 StarDragを締め込みます
- ②No.124 Screwを外します。
- ③No.123 Retainerを外します。
- ④No.122 Nutを外します。
(10mmスパナを推奨、RHは時計回り・LHは反時計回りに緩みます)
- ⑤No.121 HandleArmを一旦抜いて取り付け穴位置をずらしします。

この時No.113 WasherがHandleArmに貼り
付いている場合があるので注意してください。
この後④～①の順で固定していきます。

お手入れ方法

1. 使用後はヨゴレ、ゴミ等をきれいにふき取ってください。
2. シンナーなどの溶剤ではお手入れをしないで下さい。
3. 内部構造が複雑な為、リールを分解してのお手入れは
おやめ下さい。

海水でリールを使用した後は、錆や塩分の固着によるトラ
ブルを防ぐ為にも下記の要領で釣行後必ずメンテナンスを
行なって頂くことをお勧めします。

- ①外観部の汚れを真水で洗い流した後よく水を切って陰
干しをしてください。(水へのつけ洗いまたはぬるま湯や
お湯で洗うことは避けてください。
- ②注油は軸受、ハンドルノブ、ウォームシャフト、テンション
ノブ内部などに行なってください。



回転しているとき、回転部分に触れないでください。けがをする恐れがあります。

重要

下記のQRコードから、ご使用前に必ずWEB取扱説明書
をお読みください。
WEB取扱説明書をご覧いただいていない場合、
保証などを受けられなくなる場合がございます。



日本語



ENGLISH

ご使用上の注意

注 意



- ① 根掛りしたときは、竿をあおらず糸を手にとって切るようにして
ください。(手袋やタオルで手を保護しましょう。)
- ② リールを長時間収納するときは、水分を完全に切り、なるべく
通風性のよい場所に保管して下さい。
また、ドラッグをいっばいに締めた状態でご使用の場合にも、使
用後にドラッグをゆるめてください。
- ③ 落下などの強いショックがかかると、破損する場合があります
ので、取扱いにはご注意ください。
- ④ 使用糸の径の大小、糸巻き時の張力の変化、作動クリアランス
による表示糸巻き量、糸巻き状態に差異が生じることがあり
ます。
- ⑤ 糸が勢いよく出ているときは、糸をつかまないでください。糸で
指を切ることがあります。
- ⑥ リールを釣り以外の目的で使用しないでください。
- ⑦ リールの回転部にはグリスや油が付いていますので、服を汚
さないよう注意してください。
- ⑧ ワイヤーは、道糸として使用しないでください。
- ⑨ 糸が勢いよく出ているときは、スプールの上に指を置かないよ
う注意してください。ヤケドや指をはさんでけがをする恐れがあ
ります。
- ⑩ レベルwind部やハンドルとボディの間に指をはさまないよ
う注意してください。

※ 取扱説明書に描かれている製品(リール図)は簡素化したイメージ図であり現物と一部異なる場合がございます。
当該製品の故障に起因する付随的な損害(ロッド・リール・仕掛け等の釣具、魚、
交通費・乗船料等の釣行費)については、いかなる場合においても保証致しかねます。

※ ハンドル回転時、ライン放出時に『ガリガリ』反響する音が発生する時は
クリック(ラインアラーム)が作動しています。
サイドカバー前方の丸型のスイッチを外側にスライドさせ解除できます。
※ サイドカバーが閉まりにくい時は、テンションノブを緩めて再確認を行って下さい。
また、開閉ノブが硬い場合は布などで指先や爪を保護しながら
痛めないように操作をするよう注意して下さい。